

（仮称）奈良ICへのアクセス整備と交通結節点機能等の強化

【担当省庁】国土交通省

奈良県における取組

- 御礼** ○ 奈良IC周辺整備事業推進に向け多大なご支援をいただき、心より感謝
- 【個別補助（踏切道改良計画事業、無電柱化推進計画事業）】
18億円（国費10億円）】
- 【防災・安全交付金】
14億円（国費 8億円）】
- 【新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）】
1.8億円（国費0.6億円）】

JR関西本線高架・新駅・（都）西九条佐保線・（都）大安寺柏木線

本県の南北軸としての骨格をなす京奈和自動車道大和北道路（仮称）奈良ICへのアクセス道路である（都）西九条佐保線及び（都）大安寺柏木線の整備を推進し、JR関西本線高架化による道路と鉄道の立体交差化及び新駅設置を進める

■ JR関西本線高架、新駅設置

- 鉄道高架化及び新駅設置工事の推進
- 仮線への切替完了（令和6年4月）
- 高架工事着手（令和6年7月～）

■ （都）西九条佐保線

- 道路整備工事、用地取得の推進
- 用地取得率 約72%（R7.3末）



■ （都）大安寺柏木線

- 無電柱化による道路整備工事、用地取得の推進
- 用地取得率 約38%（R7.3末）

【整備効果】

■ JR関西本線高架、新駅設置

- 踏切道除却（4箇所） → 地域交通の安全性向上、地域分断の解消



A 大安寺踏切道
（市道南部第53号線）



B 南大安寺踏切道
（市道南部第51号線）



C 八条踏切道
（（都）大安寺柏木線）



D 中八条踏切道
（農道）

- 高架下空間の活用や新駅の整備による魅力あるまちづくり。

■ （都）西九条佐保線

- （仮称）奈良ICから奈良市中心市街地へのアクセス確保

■ （都）大安寺柏木線

- 無電柱化による防災機能の向上や都市景観の向上

【施工状況】

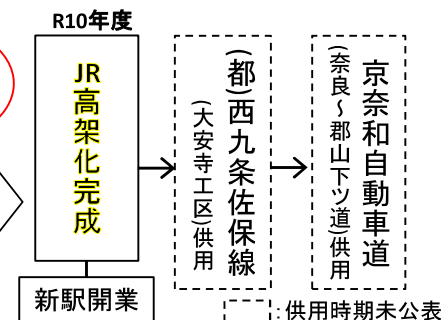


【事業進捗における課題】

資材・労務の高騰等により、事業費が大幅に増加しており、所要額が確保できず高架工事の完成が遅れた場合、関連する事業に遅れが生じる。

総事業費が大幅に増加！（約46億円増）

高架化工事実施中



国にお願いすること

■ 奈良IC周辺整備事業推進に必要な予算の確保

- 個別補助事業（踏切道改良）の重点的な予算配分
- 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の重点的な予算配分
- 幹線道路ネットワーク構築等に必要な街路整備への継続的な支援

【県担当部局】 県土マネジメント部 道路建設課